



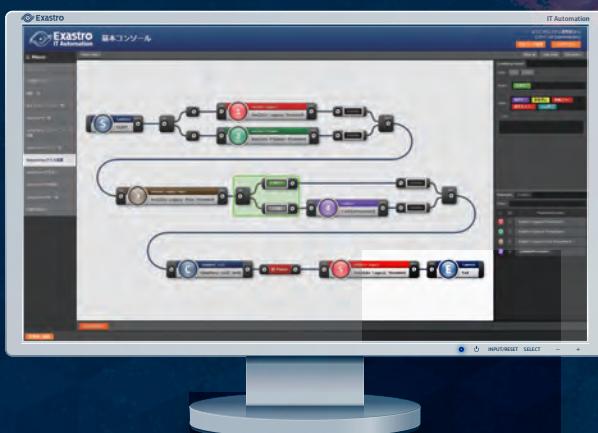
# Exastro

Automated tasks simplify operation.

Exastro はシステムライフサイクル  
( 設計・開発・設定・運用 ) を  
デジタル化・自動化・省力化することを目的とした  
オープンソースのソフトウェアスイートです。



## Exastro Suite



### IT Automation

設 定

Exastro IT Automation はシステム設定を  
デジタル化して一元管理するための  
オープンソースのフレームワークです。



### OASE Operation Autonomy Support Engine



Exastro OASE は人による意思決定の自動化を行うことで、システム運用の自動化を支援するソフトウェアです。監視ソフトウェアから受信したメッセージが既知事象なのか未知事象なのかを切り分けます。メッセージが既知事象の場合、自動化ソフトウェアと連携して自動対処します。

### EPOCH



Exastro EPOCH は、高速なアプリケーション開発・デプロイ環境を提供するためのフレームワークです。コンテナベースのアプリケーション開発を支援するためのプロセス及び環境をセットで提供します。

and more...



Exastro はさらなる可能性を  
準備しています

詳細は裏面または公式ウェブサイトをご覧ください

Search

Exastro

<https://exastro-suite.github.io/docs/>



# Exastro IT Automation

## 設定

Exastro IT Automation はシステム構築を取り巻く  
3つの問題を解決します。

データ多重管理による  
設計ミス

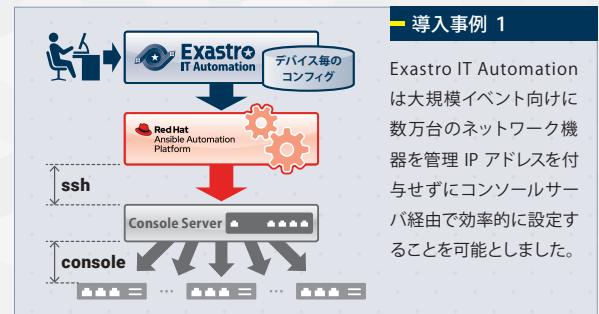
複雑な人手作業による  
オペレーションミス

作業記録不足による  
障害対応遅延



### Exastro IT Automation の 7 つの特徴

- マルチインターフェースとRBAC
- パラメータをグルーピング/履歴管理する
- IaCを解析して変数を刈り取る
- IaCをモジュール管理して再利用性を高める
- 複数の自動化ソフトウェアを繋げて実行する
- 自動化を止めない最後の切り札Pioneerモード
- 実行状況をリアルタイムで監視する



#### 導入事例 2

Exastro IT Automation は大規模キャリアシステムにおける構築/運用の作業をワンストップで自動化しました。大規模システムでは、毎日のように更改作業が実施され、また機器は頻繁に故障します。そのような場合でも Exastro IT Automation はシステムの設計履歴を一元管理することで、設計者や運用者がそれぞれの作業に集中できる環境を提供します。つまり Exastro IT Automation を活用すれば、高いレベルの効率と品質のバランスを容易に実現できます。

#### ITA の履歴管理機能つきパラメータシート

ホスト	オペレーション		パラメータ				設計日
	日時	作業名	P1	P2	P3	...	
hostA	12/20	クリスマス対応	1024	512	2048	...	10/1
hostA	11/20	hostB 増設	512	256	1024	...	8/3
hostA	9/3	システムリリース	256	128	512	...	7/7
hostB	12/20	クリスマス対応	16	32	64	...	10/1
hostB	11/20	hostB 増設	32	64	128	...	9/2

設計者は設計に集中できる

#### "11/20" のシステムの期待値

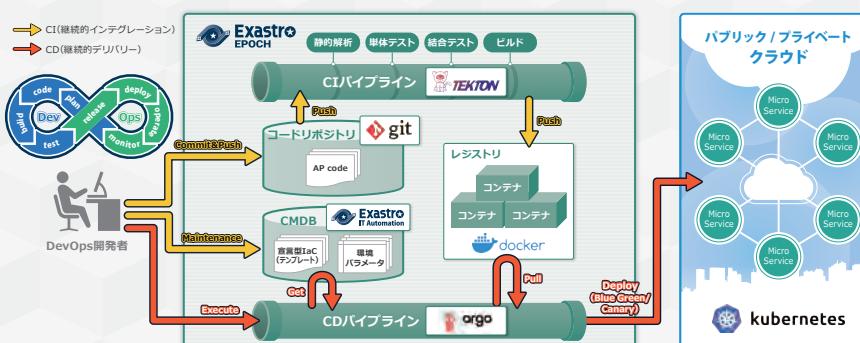
host	parameters				Design Date
	P1	P2	P3	...	
hostA	512	256	1024	...	8/3
hostB	32	64	128	...	9/2

運用者は運用に集中できる

システム更改妥当性確認



# Exastro EPOCH 開発



Exastro EPOCH は DevOps をスムーズに実施し、クラウドネイティブシステム開発を加速するためのフレームワークです。

Exastro EPOCH はシステム開発を取り巻く  
3 つの問題を解決します。

- クラウドネイティブ設計の検討コスト削減
- システムにおけるサービス提供スピードの課題
- 最新技術・ノウハウ学習コスト

# Exastro Operation Autonomy Support Engine 運用

Exastro OASE はルール管理、自動判定、自動対処の 3 つの機能を有しており、それらはワンストップで利用できます。

Exastro OASE はシステム運用を取り巻く  
3 つの問題を解決します。

有識者に依存する運用判断

複雑な人手作業による運用ミス

障害対処の遅延によるサービス影響の拡大

